

# 大津市北部クリーンセンター

## 監視連絡会だより

2025  
年度版

### ■『大津市北部クリーンセンター監視連絡会だより』の発行にあたって

大津市北部クリーンセンターの運営状況を定期的に確認するため、地元代表と市職員で構成された監視連絡会を設置しており、例年、センターの稼働状況や環境調査結果等について説明をしています。去る12月19日（金）に今年度の監視連絡会を開催しましたので、その概要をお知らせします。是非ご覧いただき、ご意見・感想等をお寄せいただければ幸いです。

### 令和7年度 監視連絡会構成員（敬称略）

#### 地元代表

辻中 洋一	伊香立学区自治連合会会長	篠原 淳	伊香立学区自治連合会副会長
藤本 勝	南庄自治会	河合 一清	向在地自治会
林田 均	生津自治会	西 定右衛門	上在地自治会
一 浩一	北在地自治会	山口 雅裕	下在地自治会
松井 照雄	龍華自治会	榎 龍雄	下龍華自治会
山本 稔	上龍華自治会	中西 晴季	途中自治会

#### 市代表

宿谷 繁生	大津市環境部長
-------	---------

#### ごみ搬入量

	R6	R5	対前年度比
焼却施設	33,864.90 t	34,777.46 t	-2.6 %
リサイクル施設	2,775.94 t	2,872.46 t	-3.4 %
プラ容器資源化施設	1,698.93 t	1,731.09 t	-1.9 %

ごみ搬入量及び  
環境調査の詳細  
は、こちらの  
QRコードから  
北部クリーン  
センターホームページ  
をご覧ください。



環境調査を行い、安全性を確かめています

**環境調査  
報告概要  
(R6.4-R7.3)**

**ダイオキシン類の測定結果**

令和6年度のダイオキシン類測定結果は下表のとおりであり、基準値及び協定値を例年同様大幅に下回っていました。場内での測定についてはNECファシリティーズ株式会社が、周辺河川・池及び周辺土壤での測定については株式会社日吉が実施しております。

**1 北部クリーンセンター場内（焼却施設）**

場所	測定値(※1)	参考
排ガス（1号炉）	0.000086 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	基準値 1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N 協定値 0.05 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
排ガス（2号炉）	0.000030 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	
焼却灰（1号炉）	0.0015 ng-TEQ/g	
焼却灰（2号炉）	0.0016 ng-TEQ/g	
飛灰処理物	0.16 ng-TEQ/g	

※1 排ガスの値は年6回の平均値、灰は年4回の平均値

**2 周辺河川・池（単位：pg-TEQ/L）**

場所	測定値(※2)	参考
喜登呂川	0.069	環境基準値 1
真野川	0.25	
和邇川	0.092	
八反池	0.053	
重箱池	0.048	

※2 年2回の平均値

**3 周辺土壤（単位：pg-TEQ/g）**

場所	測定値	場所	測定値	参考
下龍華町児童公園	0.065	途中町自治会館	0.029	環境基準値 1000
下在地町グラウンド	0.062	上在地町ゲートボール場	0.037	
生津町若宮神社	0.12	北在地町児童公園	0.074	
向在地町児童公園	0.017	上龍華町スポーツ広場	0.026	
南庄町グラウンド	0.0096	龍華町運動公園	0.031	

**ダイオ  
キシン類**

廃棄物の焼却や金属精錬の燃焼、紙の漂白等の行程で発生します。約200種類以上が確認されており、毒性を有する29種類の中で最も強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値(TEQ)で評価します。

裏面へ続く


**環境計量証明事業所による各種測定結果**

測定項目	測定地点	測定結果
排ガス (NEC ファシリティーズ株)	焼却炉煙道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窒素酸化物 : 22 ~ 35 ppm (協定値: 50 ppm)</li> <li>・塩化水素 : 3 未満 ~ 5 ppm (協定値: 50 ppm)</li> <li>・硫黄酸化物 : 2 未満 ~ 3 ppm (協定値: 30 ppm)</li> <li>・ばいじん : 0.001 g/m³ N 未満 (協定値: 0.01 g/m³ N)</li> <li>・水銀 : 2 未満 ~ 9 µg/m³ N (協定値: 30 µg/m³ N)</li> </ul>
悪臭 (NEC ファシリティーズ株)	敷地境界 2 地点	臭気指数 : 2 地点とも 10 未満 (規制基準値: 15)
河川及び 農業用水池の 水質 (環境創研株)	喜登呂川 真野川 和邇川 八反池 重箱池	全項目: 環境基準満足 (ただし、和邇川の大腸菌数、八反池及び重箱池の化学的酸素要求量を除く)
土壤 玄米 (株)日吉	上野台地等 3 地点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土壤 10 項目 (水銀、カドミウム、鉛等) : 環境基準満足</li> <li>・玄米 6 項目 (水銀、カドミウム、鉛、ヒ素、銅、クロム) : 例年通りの低濃度</li> </ul>
環境大気 常時監視項目 (株)ヒロセ	途中 北在地 伊香立中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化窒素 : }</li> <li>・二酸化硫黄 : }</li> <li>・浮遊粒子状物質 : } 伊香立支所及び上龍華で実施の環境 大気常時監視で得られた値と同程度 (環境基準満足)</li> </ul>
降下ばいじん 及び雨水 (株)ヒロセ)	調整池 伊香立支所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降下ばいじん : 平均 1.5 t/km²/月 (調整池) 平均 1.1 t/km²/月 (伊香立支所) (※1) 指標値: 20 t/km²/月</li> <li>・雨水の pH : 平均 5.8 (調整池) 平均 5.7 (伊香立支所) (令和 5 年度全国年間平均値: pH 5.0)</li> </ul>
大気中の塩化物 及び水銀 (株)ヒロセ)	途中 北在地 上龍華 伊香立支所 伊香立中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩化物 : 0.3 未満 ~ 3.1 µg/m³ (※2) 塩化水素目標環境濃度: 0.02 ppm ≈ 30 µg/m³ 以下</li> <li>・水銀 : 0.86 ~ 1.5 ng/m³ (※3) 指針値: 年平均値 40 ng/m³ 以下</li> </ul>

※1 スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律の施行について (平成 2 年 7 月 3 日環大自 84 号)

※2 環境庁大気保全局長通達 (昭和 52 年 6 月 16 日大規第 136 号)

※3 「今後の有害大気汚染物質対策のあり方について(第七次答申)」について(通知) (平成 15 年 9 月 30 日環境省環境管理局長通)

<監視連絡会での質疑より>

Q : クリーンセンターとしての PFAS 対策は、周辺の PFAS の状況について伺う。

A : 当施設の排水は下水投入もしくは炉内温度調整用で場内利用しており、公共用水域には流出していないのでご安心を。なお、市では主要な河川の PFAS 測定は以前から実施しており、これまで国が定めた指針値を超過したことはない。また、報道があった和邇川流域については、確認のため 11 月に同じ地点と下流において決められた手法で採水し、現在分析中である。結果が判明次第、環境政策課のホームページにて公表する。

※12 月 23 日に和邇川流域における PFOS 及び PFOA の測定結果が公開されました。上流が 31ng/L、下流が 16ng/L であり、指針値の 50ng/L よりも低い値でした。

## 排ガス常時監視（自主測定）の状況

項目	年平均値	協定値
窒素酸化物	31 ppm	50 ppm 以下
塩化水素	10 ppm	50 ppm 以下
硫黄酸化物	2 ppm	30 ppm 以下
ばいじん	0.005 g/m³ N 未満	0.01 g/m³ N 以下

## 環境大気常時監視（自主測定）の状況

地点	項目	年平均値	環境基準値
伊香立支所	二酸化窒素	0.003 ppm	0.04 ~ 0.06 ppm の範囲内またはそれ以下
	二酸化硫黄	0.001 ppm 未満	0.04 ppm 以下
	浮遊粒子状物質	0.013 mg/m³	0.10 mg/m³以下
上龍華	二酸化窒素	0.002 ppm	0.04 ~ 0.06 ppm の範囲内またはそれ以下
	二酸化硫黄	0.001 ppm 未満	0.04 ppm 以下
	浮遊粒子状物質	0.011 mg/m³	0.10 mg/m³以下

### 旧北部クリーンセンター解体撤去工事について

令和7年9月30日をもちまして、旧北部クリーンセンター解体撤去工事は無事に終了しました。

地域の皆様には多大なご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



工事中(2024/7末)



工事後(2025/9末)

### PFAS

- 主に炭素とフッ素からなる化学物質で、1万種類以上あるとされています。その中でも PFOS 及び PFOA は製造・輸入が禁止されるまではメッキ処理剤や界面活性剤等の幅広い用途に使われていたことから、特に注視されています。

### 用語解説

#### 単位について

- μg (マイクログラム) : 100万分の1グラム
- ng (ナノグラム) : 10億分の1グラム
- pg (ピコグラム) : 1兆分の1グラム
- ppm : 大気中 1 m³中に何 g/m³の汚染物質が含まれているかを表す濃度の単位

(例) 1 pg → 東京ドームを水で満たし、そこに角砂糖1個を溶かしたとして、その水 1 cc 中の砂糖の量。